



3年目を迎えた

# 「キラリと光る地域活性化事業」

新たな提案と前年度の実績を特集します

「補助金総額は村税の約1%にあたる700万円」。村民のアイデアを地域活性化に採用し、必要な経費を村で補助しようとする、平成22年度に始まった「キラリと光る地域活性化事業」。

これまで、各地区コミュニティや企業、任意団体など26団体から29事業の提案がありました。そのうち採択されたのは12事業。過去2年間に支払った補助金総額は1293万5千円となっています。

今回採択されたのは4事業

総額は331万円

6月9日、村民会館大ホールを会場に「平成24年度キラリと光る地域活性化事業公開プレゼンテーション・審査会」が開催されました。

今回は、6団体から6つの事業について提案があり、7人の審査員を前に、10分間という持ち時間の中で、それぞれが思い描く地域活性化についてPRしました。

同日行われた審査会の結果、以下の4つの事業が今年度の「キラリと光る地域活性化事業」に採択されましたので紹介します。

事業名	団体名	補助額
恋活	せきかわ ラブ・プロジェクト (代表者：渡邊秀雄)	65万円
冬季誘客対策 スノーシュー導入 事業	関川村温泉旅館組合 (代表者：小山雄司)	100万円
「米沢街道」及び 「道の駅関川」 活性化プロジェクト	米沢街道地域づくり 検討会 (代表者：米野紀男)	78万円
関川村のうんめえ ごっつおレシピ集 VOL.2の作成	関川村食生活改善推 進員協議会 (代表者：伊東ヤイ子)	88万円

2次募集を  
受け付けします

応募受付期間

7月2日(月)から

7月31日(火)まで

応募者の条件

コミュニティ・集落・企業・任意団体・有志等の

団体

対象事業

むらづくりに活かされる事業

補助金総額  
369万円

審査・決定

8月下旬から9月上旬に開催予定の公開審査会で内容を発表いただき、審査会后、対象事業を決定します。

日程等、詳細については、今後の広報せきかわなどでお知らせします。

問い合わせ先

総務課企画財政班

☎64 1476

昨年度の実績は

8事業に総額 645万5千円

その成果を発表!

事業名 栃餅づくり及び栃の実研究  
開発事業  
事業主体 米沢街道地域づくり検討会  
代表者 米野紀男(上関)  
補助金 7万円

若い人たちへの継承に課題

関川村に行かなければ食べられないものを作り、観光客の誘致につなげようと栃餅づくりを企画。栃の実が健康増進という付加価値を持つことに着目し、「伝統食」そして「健康食」として広めようと活動してきました。

しかし、あくぬき作業が想像以上に大変であったことなど、若い人たちへの継承が課題となりました。

今後、健康食品としてPRしたい!

実際に乾燥作業からあくぬき作業を体験する上で、一連の工程の難しさから、販売は断念しました。ただ、栃の実健康食品であることなどから、給食の地産地消対策として、園児への栃餅の提供などを考えています。

また、各種イベントに参加し、栃の実のPRに努めるほか、郷倉を活用した、餅つきなども検討しています。



事業名 「関鉄之介就縛の地」の碑建立  
事業主体 湯沢集落  
代表者 須貝貞三(湯沢)  
補助金 90万円

観光名所として期待!

桜田門外の変で現場を指揮した関鉄之介が就縛された地として知られる湯沢集落では、この歴史的事実を後世に残すとともに、村の観光資源として地域の活性化につなげようと、昨年10月「関鉄之介就縛の地」の碑を同集落の松岳寺地内に建立しました。映画が公開されたこともあって、湯沢の地を訪れる観光客も増加するなど実績をあげています。



関川村を全国に発信!

関鉄之介が水戸藩士であったことから、水戸市との交流やホームページを活用した情報発信など、観光客の誘致につながることを目標に今後も取り組んでいきます。